

## 「自然体験活動教員養成研修会」

### 1. 参加者

募集人数	応募者数	参加決定数	参加者数
20	9	9	7（福井：3 愛知：2 京都：1 東京：1） 直前キャンセル2名

### 2. 事業内容（概要）

#### ◆ねらい

- ・教育効果の高い自然体験・生活体験の機会を提供するためにプログラム計画立案の助言、活動時の全体指導や活動の様子把握と助言、事業評価の助言等を行う指導者を養成する。
- ・自然体験活動指導に必要な知識他技能、および研修会のノウハウについて公立施設等に発信していく。

#### ◆期日・期間

2014年 7月31日（木）～ 2014年 8月1日（金） 1泊 2日

#### ◆参加者分析

- ・小・中学校、高等学校から9人の申込みがあった。
- ・幅広い年齢構成となった。

#### ◆企画のポイント

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
7月31日（木）	受付	開講式	オリエンテーション	実習C 「自然体験活動の技術」 シーカヤック操作の研修	昼食・休憩	実習C 「自然体験活動の技術」 シーカヤックを使って	野営準備	夕食・休憩	講義 『学校教育における体験活動の意義』 大森和良氏	情報交換	就寝				
8月1日（金）	起床 朝食 など	野営 撤収	講義D 実習D 「安全管理」			閉講式									

講師

大森和良（元内外海小学校 校長）  
 グランストリーム代表 大瀬志郎  
 国立若狭湾青少年自然の家企画指導専門職

◆運営のポイント

- ・学校生活という日常から脱却し、「海の旅」という非日常に身を置き、多忙の中で失いかけていた感覚を獲得してもらうことをねらった。
- ・決められたタイムスケジュール通りに進行するのではなく、自由にゆったりとした構成とし、必要以上の助言を行わず、参加者の自主性にゆだねながら自然を体験してもらう構成とした。
- ・参加者は各学校での自然体験活動での運営者となることから、道具・資材の準備・後片付けの一切を含めての活動内容とした。

◆安全管理のポイント

- ・シーカヤックでは専門家の指導の下、機動艇を配置し、十分な監視と安全管理の下で長距離移動を行った。また、漁協、近隣漁家の協力を得て、救助態勢を確立し非常時に備えた。
- ・宿営地は陸路・海路ともにアクセス可能な地点を選定した。
- ・無線をできる限りの人数が有するようにし、互いに連絡を密にしてさまざまな状況変化に対応できるようにした。

3. アンケート結果

(1) アンケート

参加者	4	3	2	1
事業全体をとおしてどうでしたか	100%	0%	0%	0%
この事業のプログラムはどうでしたか	100%	0%	0%	0%
この事業の運営はどうでしたか	100%	0%	0%	0%

4 満足 3 やや満足 2 やや不満 1 不満

(2) 参加者の声

- ・ずっと忘れかけていた、自然を感じる力、感覚がよみがえったような気がします。
- ・楽しむ力が探求心につながるのだと改めて自分で感じることができました。
- ・子どもたちの五感に訴えて自然の中で学ぶこと、そして自然の中での学びと教室での学びをつなげてやるのが大切だと思った。
- ・これまで「教えなければ」という思いを強く、子どもたちに無理強いをしていたと感じた。子どもたちのペースで、気持ちの解放を待ってあげながらの指導の大事さがわかった。
- ・教科指導においても、一人ひとりの子どもに応じた指導や支援がより重要だと感じた。自然を通して子どもたちが学ぶこと、感じることはそれぞれであり、その受け止め方を尊重することが大事だと感じた。

4. 成果と課題

(1) 成果

- ・子どもに体験を提供する教員に、まず本人が体験をしてもらうことを主眼としたが、アンケート結果や参加者の声からも大変好評であり、また次年度以降の学校利用でも本事業のコンセプトを取り入れていきたいとの声が多くあげられた。
- ・これまでの各自の学びに対する姿勢や取り組みを改めてふり返り、現場でどのようにこれから子どもたちを育てていくのかを考えるきっかけとなる事業となったという意見が多かった。自然の中で子どもたちが育つ体験を擬似的にでも体感できたことにより、子どもたちへの効果的な働きかけや支援につながると考えられる。
- ・校種間の交流を図ることができ、それぞれの子供観を確認し、連携がとれる事業となった。

(2) 課題

- ・参加人数が少ない。夏期休業中の研修は、学校の行事に左右されることが多く、特に参加を狙った初任者などの若い教師が参加できなかった。実施日を休日などにする等考えられる。
- ・広報の手立てとして、利用団体に事前研修などと銘打って働きかけて、研修の良さをアピールできるようにする。

## 5. 活動の様子

### 出艇・シーカヤック演習



### 沖の石



### 野営準備・講義



### 安全管理・閉講式

